

石狩市（厚田区・浜益区）地域おこし協力隊 募集要項（案）

北海道石狩市は、札幌市の北に隣接する人口約5万8千人の日本海に面した南北約70kmに広がる 鮭のふるさと です。石狩湾に注ぐ石狩川の河口、暑寒別天売焼尻国定公園などの雄大な自然環境の中にあり、北海道を代表する郷土料理「石狩鍋」は、まさに石狩市発祥です。



石狩市厚田区とは！？

石狩市厚田区は、札幌中心部から車で約1時間。石狩川河口の右岸から厚田区濃昼までの延長約30kmの海岸に沿った地域です。平成17年の合併（石狩市・厚田村・浜益村の1市2村）以前は、厚田郡厚田村といい、旧石狩市と並び江戸時代からの古い歴史を持っています。幕末から明治にかけては 千石場所 として栄え、その独特な風土の中から横綱・文豪 など 数多くの著名人を輩出しています。また、日本海に沈みゆく夕日は絶景で「あつた港朝市」「恋人の聖地／厚田展望台」「厚田キャンプ場」に多くの観光客が訪れています。

また、1次産業も盛んで、良質な肉質と安全性で全国から注目を集めているブランド豚「望来豚（もうらいとん）」や良好な気候・良質な水ではぐくまれた「厚田の米」のほか、朝市ではサケやニシン、シャコ、タコ、ハタハタなどが人気です。

厚田区では、合併を機に住民が主体となったまちづくりを進め、バス停までの送迎や除雪などの生活支援を行うNPO法人の設立・住民が実行委員会を組織して全国的な展覧会を目指す厚田アクリル水彩画展の開催など、様々な地域おこしに取り組んでいます。

平成30年春には、道の駅石狩「あいロード厚田」がオープンし、道の駅を拠点とした交流人口の増加による地域の活性化に期待が寄せられているほか、令和2年4月に幼小中一貫の「厚田学園」が開校し、本市初のコミュニティ・スクール導入により「地域とともにある、特色ある学校づくり」がはじまります。

一方、少子高齢化による影響から活動人口の減少や後継者不足などの課題もあり、厚田の将来を共に考え、共に歩む人材を必要としていることから、地域おこし協力隊を募集します。

石狩市浜益区とは！？

石狩市浜益区は、札幌中心部から車で約1時間30分。厚田区の北端からさらに北へ約30km、雄冬岬に至るまでの海岸に沿った地域です。平成17年の合併（石狩市・厚田村・浜益村の1市2村）以前は、浜益郡浜益村といい、江戸時代からの古い歴史を持っています。幕末には荘内藩（現在の山形県鶴岡市を拠点）が陣屋を構える北方警備の拠点となり、その後、明治から昭和初期にかけては ニシン漁の千石場所 として栄えるなど、様々な歴史をたどってきた地域です。

浜益区の最大の魅力は、暑寒別天売焼尻国定公園、多くの登山愛好家が訪れる黄金山、濃昼山道、増毛山道などの雄大な自然です。さらに、知る人ぞ知る国蝶「オオムラサキ」が生息する北限地ともされています。

まちの産業の中心は1次産業で、良質な米の生産やサケやニシン、ホタテ・ウニ・タコ・ナマコなどの漁業が盛んです。四季折々、海に山に、新鮮な旬の食材が味わえます。また、秋の浜益川では、一定期間、遡上する鮭を釣るための特別な許可を受けることができ、北海道でも数少ない「鮭釣りができる川」としても人気です。

現在浜益区では、地域資源の掘起こしや再発見から創る「観光」をテーマとしたまちづくりに取り組んでいます。住民が主体となって体験型観光プログラムや商品開発を進めており、HPやSNSでの情報発信が得意な方、登山やフィッシング・キャンプなどアウトドアが得意な方、いろんな人との会話が好きで、おじいちゃんおばあちゃんの知恵や技術の継承を支援してくれる方など、地域の未来をともに考え、一緒に汗をかき、活動してくれる地域おこし協力隊を募集します。

1 募集概要

(1) 募集人数

厚田区及び浜益区 各1名(18歳以上、年齢上限・国籍の制限なし)

(2) 活動内容

次に掲げる「基本活動」に加え、活動場所の希望順位(第1希望:浜益区、第2希望:厚田区など)と厚田区・浜益区それぞれの「個々が目指す活動」の中から1つを選択し、地域活動に従事していただきます

◇ **基本活動** → 住民と関わり互いを知る活動

- ① 地域行事(自治会、学校、祭り)等 コミュニティ活動
- ② 住民・地域団体と連携した地域振興活動
- ③ 電子媒体等を活用した情報発信及び広報活動

◇ **個々が目指す活動** → 自らの思い描いた夢を実践・実現する活動

【厚田区】

- (1) **「食」**に関心が高く、新たなグルメや加工品の開発を実践できる人
- (2) **「子どもの教育」**に関心が高く、学力やスポーツ向上・指導ができる人
- (3) **「道の駅」**に関心が高く、道の駅を核とした地域おこしの取り組みができる人
- (4) 様々な**おもてなし**イベント(一例:婚活イベントなど)を企画・実践しながら地域活性化に向けた取り組みが実践できる人
- (5) **上記以外の活動内容**で、具体的な地域おこしの取り組みを持ち合わせ実践できる人

【浜益区】

- (1) **「食」**に関心が高く、新たなグルメや加工品の開発を実践できる人
- (2) **「子どもの教育」**に関心が高く、学力やスポーツ向上・指導ができる人
- (3) **「アウトドア」**や**「自然観察」**などに関心が高く、浜益の自然を活かした取り組みができる人
- (4) 様々な**おもてなし**イベント(一例:婚活イベントなど)を企画・実践しながら地域活性化に向けた取り組みが実践できる人
- (5) 自らのネットワークを活かし、浜益区を拠点とした**関係人口の創出**活動ができる人
- (6) **上記以外の活動内容**で、具体的な地域おこしの取り組みを持ち合わせ実践できる人

2 募集対象

【全体事項】下記の（１）～（６）の全ての要件を満たす方

- （１）現在、３大都市圏をはじめとする都市地域等（※１）に居住している方で、生活の拠点を厚田区・浜益区に移し、住民票を異動して居住できる方
※１「３大都市圏をはじめとする都市地域等」とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県の区域全部と、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない道内外の市町村（札幌市など）を指します。 ※ご自身の居住地が当てはまるかご不明な場合は、お問い合わせください
- （２）過疎地域の活性化に意欲があり、地域の特性や風習を尊重して地域住民と積極的にコミュニケーションを図れる方
- （３）任期終了後も厚田区・浜益区において、起業や就業等により定住する意欲のある方
- （４）心身ともに健康であり、意欲と情熱を持って職務を行うことができる方
- （５）地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- （６）普通自動車運転免許証を所持する方

【活動全般】下記の（１）～（３）の全ての要件を満たす方

- （１）活動に際して市の条例及び規則等を遵守し、職務命令等に従うことができる方
- （２）土日祝日の勤務（行事参加等）や夜間の会議など不規則な勤務に対応できる方
- （３）パソコン（ワード、エクセル、パワーポイントなど）の一般的な操作ができる方

3. 主な勤務地等

- （１）厚田区地域おこし協力隊
石狩市厚田区内（現在は、厚田保健センター 2 階に事務室を設置しています）
- （２）浜益区地域おこし協力隊
石狩市浜益区内（現在は、浜益支所 2 階に事務室を設置しています）

4. 勤務日及び勤務時間

- （１）勤務日数：原則週 5 日間
- （２）勤務時間：1 週間当たり 29 時間以上 38 時間 45 分以内で所属長が定めます。
※土日祝日や夜間の勤務もあります（1 週間の勤務時間の範囲内で割り振ります）

5. 任用形態及び期間

- （１）石狩市の 会計年度任用職員 として石狩市長が任用します。
- （２）採用日は、**令和 2 年 5 月 1 日** を予定。 **※不都合があれば相談の上、調整します。**
- （３）任用期間は、委嘱の日から 1 年以内かつ一会計年度内とします。
※活動に取り組む姿勢、勤務成績等を勘案し、年度ごとに更新することができるものとし、採用日から最長 3 年まで延長
- （４）隊員としてふさわしくないと判断した場合は、任用期間中であってもその職を解くことがあります。

6. 報酬

月額 208,000円（令和元年度の実績）

※賞与、通勤手当、時間外手当、寒冷地手当、退職手当等は支給していません。

7. 待遇及び福利厚生

- (1) 健康保険・厚生年金・雇用保険等の社会保険に加入します。
- (2) 住居は市が用意しますが、（職員住宅、民間住宅などの）状況により、本人負担が生じる場合があります（生活用品や光熱水費は本人負担・詳細は後日説明します）
- (3) 勤務時間中はパソコンと公用車のほか、必要に応じてタブレット型端末を貸与します。
※生活・通勤の移動手段として自家用車は必要不可欠なことから、持ち込みをオススメします
- (4) 活動に要する旅費等は、活動費により市が負担します。
- (5) 業務に支障の無い範囲で、勤務時間外における 副業 を認める場合があります。

※ 地方公務員法の一部改正により「地域おこし協力隊」を令和2年4月1日から **会計年度任用職員** として任用する予定です、今後、月額報酬・待遇及び福利厚生の内容に変更が生じる可能性がありますので、あらかじめご了承のうえ応募手続きをお願いします。

8. 応募手続

- (1) 応募受付期間

令和2年2月5日（水）から令和2年2月28日（金）まで（必着）

郵送又は持参で受け付けます。なお、提出された書類は返却しません。

- (2) 提出書類

- ① 応募用紙（市指定の様式。市ホームページからダウンロードして下さい）
- ② 住民票の写し
- ③ 自動車運転免許証の写し

- (3) 申し込み・問合せ先

【厚田区地域おこし協力隊】

〒061-3692 北海道石狩市厚田区厚田45番地 5

石狩市厚田支所地域振興課：寺尾

電話 0 1 3 3 - 7 8 - 2 0 1 2（直通）

メールアドレス

a-chiikis@city.ishikari.hokkaido.jp



【浜益区地域おこし協力隊】

〒061-3197 北海道石狩市浜益区浜益2番地3

石狩市浜益支所地域振興課：佐々木、藤巻

電話 0 1 3 3 - 7 9 - 2 1 1 1（直通）

メールアドレス

h-chiikis@city.ishikari.hokkaido.jp



※上の二次元コードを読み取ると、メールアドレスが表示されます。

9. 選考

(1) 第1次選考

書類選考の上、結果を 令和2年3月上旬 に応募者全員に文書で通知します。

(2) 第2次選考

- ・ 第1次選考合格者を対象に 令和2年3月22日（予定） に第2次選考試験（面接）を石狩市役所で行います。
- ・ 時間及び会場等の詳細については、1次選考結果の通知の際にお知らせします。
- ・ 面接時には「これまでのボランティア活動や実体験等の内容」と「厚田や浜益で協力隊としてやってみたいこんなこと」についてプレゼンテーションしていただきます（発表形式は自由、15分以内。ホワイトボード、PC、プロジェクター等の用意可能。相談下さい）。

※ プレゼンテーション用に厚田区・浜益区の概要資料を選考結果に同封します。

※ 第2次選考試験に要する交通費及び宿泊費等は本人負担とします

(3) 最終選考結果の報告

最終選考の結果は、第2次選考試験後すぐに受験者全員へ文書で通知します。

10. その他

現在、厚田区・浜益区で **5名** の地域おこし協力隊員が活動中しています。

【石狩市ホームページ】



【石狩市地域おこし協力隊Facebook】



※ 上の二次元コードを読み取ると各ページが表示されます。

- (1) 今野隊員（厚田区3年目）：オペラ歌手として、アートのまち「厚田」を目指しています。
- (2) 江崎隊員（厚田区2年目）：自然ガイドの知識を磨きながら地域の魅力を発信しています。
- (3) 柿岡隊員（浜益区2年目）：浜益オリジナルTシャツなどを作成し、地域を盛り上げます。
- (4) 吉川隊員（厚田区1年目）：厚田のロゴマーク作成などにより、地域を盛り上げます。
- (5) 飯塚隊員（厚田区1年目）：SNSや動画などで厚田の魅力・情報を発信しています。